

令和6年第422回定例会1月会議 議長年頭あいさつ

令和6年1月5日

信濃町議会議長 佐藤 武雄

信濃町議会議事堂にて

はじめに、1月1日午後4時10分に発生しました、能登を震源とする「令和6年能登半島地震」で被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。姉妹都市の能登町をはじめ、被害を受けられた皆様の安全と一日も早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

本日ここに、第422回信濃町議会定例会1月会議を開会するに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

鈴木町長が掲げられております目標を職員共々、一丸となって事業に取り組み、町民からの信頼を得る中で、福祉の向上を図ることを期待しております。

議会といたしましても、町民生活に直結する多くの問題を解決していくために、町行政と切磋琢磨しながら、変わらぬ緊張感の中で、お互いに二元代表制をしっかりと認識しながら、議会の活性化及び議会運営に積極的に取り組み、町民からの信頼にこたえられるよう努めていく所存であります。

本日より、通年議会により12月までの長い会期が始まります。ここにおいでの皆様方には、ご健康に留意され、なお一層、それぞれの職務にご精励いただきますよう心よりお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。